

情報公開文書

研究課題名	A retrospective comparison of the usefulness of gliding tissue Reconstruction in complex extensor injury
研究体制	■長野赤十字病院が責任研究機関となる
研究責任者	責任研究機関 所属 <u>形成外科</u> 氏名 <u>岩澤 幹直</u>
研究期間	(西暦) 2018年11月より2019年3月まで
研究の概要	<p>(研究の意義・目的)</p> <p>チェーンソーによる手指損傷患者さんにおいて、当院で開発した滑動床再建手術が有効であるか検証いたします。</p> <p>(研究方法)</p> <p>腱滑動床再建グループ10名と非再建グループ13名との腱可動域を比較します。</p>
試料・情報	<p>(試料・情報の項目)</p> <p>カルテデータ、レントゲン写真</p>
研究対象者	<p>2013年～2018年に当院で治療を受けたチェーンソーによる手指損傷患者さん</p> <p>※当研究に自分の情報を使用してほしくない場合は下記のお問い合わせ先までお申し出ください。</p>
個人情報の保護	<p>収集したデータは、誰のデータか分からなくした(匿名化といいます)上で、使用いたします。国が定めた倫理指針(「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」)に則って、個人情報を厳重に保護し、研究結果の発表に際しても、個人が特定されない形で行います。</p>
お問い合わせ先	<p>〒380-8582</p> <p>長野県長野市若里五丁目22番1号</p> <p>長野赤十字病院</p> <p>所属 <u>形成外科</u> 氏名 <u>岩澤 幹直</u></p> <p>TEL : 026-226-4131 (代表) FAX : 026-228-8439</p>